

情報セキュリティ 基本方針

株式会社リムズ（以下、当社）は、当社の情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組めます。

1. 会社責任

経営者主導のもと組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 目的と範囲

業務において取り扱う全ての情報資産を適切に保護し、情報漏洩、改ざん、紛失、不正アクセス等から情報を守ることにより、業務の継続性と信頼性を確保するため、本情報セキュリティ基本方針を策定します。

本基本方針は、全ての事業活動、従業員、役員、契約社員および外部委託先を対象とし、業務上取り扱う電子データ、紙媒体、口頭情報など全情報資産に適用されます。

また、当社が管理・利用するネットワーク機器、システム、通信環境も範囲に含まれます。

3. 情報資産の保護方針

情報資産の取り扱いについて、法令およびコンプライアンス規約の遵守、内部規定の制定と運用（業務上での作業物や資料等の取扱い）、従業員への情報セキュリティ教育の実施、定期的な社内セキュリティ評価の実施を役員及び全従業員が基本方針を遵守します。

4. 法令遵守

個人情報保護法をはじめとする関連法令、契約上の義務等を確実に守り、情報資産の適切な管理と保護に努めます。

これらの法令遵守状況を定期的に確認し、必要に応じて社内規程や運用を見直し、継続的に改善してまいります。

違反が発覚した場合には速やかに是正措置を講じるとともに、必要に応じて社内規定に基づいた厳正な処分を行い、再発防止に努めます。

5. リスク管理の実施

情報セキュリティリスクを特定し、内容に基づいた効果的な管理策を講じます。

これにより、情報資産への脅威を最小化し、業務の継続性を確保します。

また、情報セキュリティの運用状況及び体制の有効性を定期的に確認し、問題点があれば速やかに改善措置を講じ、継続的なセキュリティレベルの向上を図ります。

6.従業員教育

全従業員及び関係者に対し、情報セキュリティに関する社員研修等に取り組み、
情報リテラシー強化と意識向上を図り、組織全体でのセキュリティの強化を目指します。

制定日:2025年12月1日

株式会社リムズ

代表取締役社長 磯部 昌史